

# 1 研究目的、研究方法など

本研究計画調書は「大区分」の審査区分で審査される。記述に当たっては、「科学研究費助成事業における審査及び評価に関する規程」（公募要領参照）を参考にする。

本研究の目的と方法などについて、6頁以内で記述すること。

冒頭にその概要を簡潔にまとめて記述し、本文には、(1) 本研究の学術的背景や本研究の着想に至った経緯、研究課題の核心をなす学術的「問い」、(2) 本研究の目的及び学術的独自性と創造性、(3) 関連する国内外の研究動向と本研究の位置づけ、(4) 本研究で何をどのように、どこまで明らかにしようとするのか、(5) 本研究の目的を達成するための準備状況、について具体的かつ明確に記述すること。

また、以下に該当する場合は、当該内容について必ず記述すること。

- ・ 本研究を研究分担者とともに行う場合には、研究代表者、研究分担者の具体的な役割
- ・ 過去に基盤研究（S）に採択されている場合には、前回に採択された基盤研究（S）との相違点（新規性・発展性等）